

○水生生物モニタリング調査結果一覧（太田川F）

＜太田川F 水質底質採取項目＞

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質（Cs）	水質（Sr）	底質（Cs）	底質（Sr）
調査地点						
F－1	○	○	○	○	○	○

＜太田川F 現場測定項目＞

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透視度（cm）
調査地点												
F－1	37.5975°	140.9252°	R1.12.4	10:48	10:58	9.5	9.1	砂	2.5Y4/4	なし	0.29	>50

＜太田川F 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD （mg/L）	COD （mg/L）	DO （mg/L）	電気伝導率 （mS/m）	塩分	TOC （mg/L）	SS （mg/L）	濁度 （度）	Cs-134 （Bq/L）	Cs-137 （Bq/L）	Sr-90 （Bq/L）
	緯度	経度	日	時刻												
調査地点																
F－1	37.5975°	140.9252°	R1.12.4	10:48	7.4	<0.5	1.9	12.6	6.5	0.04	0.9	2	2.1	0.0047	0.076	0.0041

注）N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜太田川F 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} （mV）	含水率 （％）	IL （％）	TOC （mg/g-dry）	土粒子の密度 （g/cm ³ ）	粒度組成								Cs-134 （Bq/kg-dry）	Cs-137 （Bq/kg-dry）	Sr-90 （Bq/kg-dry）
	緯度	経度	日	時刻							礫 （2～75mm） （％）	粗砂 （0.85～2mm） （％）	中砂 （0.25～0.85mm） （％）	細砂 （0.075～0.25mm） （％）	シルト （0.005～0.075mm） （％）	粘土 （0.005mm未満） （％）	中央粒径 （mm）	最大粒径 （mm）			
調査地点																					
F－1	37.5975°	140.9252°	R1.12.4	10:58	7.3	389	18.8	0.7	1.4	2.661	2.1	16.3	69.1	10.7	1.8		0.50	4.8	10	180	0.54

注）N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜太田川F 分析項目 水生生物＞

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 （kg-wet）	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 （Bq/kg-wet）
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
F-1	太田川本流	37.5975°	140.9252°	R1.12.5	藻類・植物	－	－	－	－	河床付着物（藻類を含む）	－	0.033	－	－	－	490	30	460	－
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	34	0.014	幼虫（ヤゴ）	－	－	184	14	170	－
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サナエトンボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サナエトンボ	<i>Asiagomphus melaenops</i>	ヤマサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i>	コシボソヤンマ									
					脊椎動物	硬骨魚	カジカ	カジカ	<i>Cottus pollux</i>	カジカ	1	0.047	未成魚	－	－	362	22	340	－
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	30	0.35	未成魚	－	－	264	14	250	－
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	5	0.063	未成魚	－	－	442	32	410	－
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	11	0.055	成魚	－	－	531	31	500	－
					脊椎動物	両生	無尾	アマガエル	<i>Lithobates catesbeianus</i>	ウシガエル	2	0.40	成体	－	－	103.6	6.6	97	－
					粗粒状有機物	－	－	－	－	水底落葉等	－	0.23	－	－	－	55.3	3.3	52	－
F-3	太田川本流	37.6045°	140.9636°	R1.12.2	脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	1	0.025	未成魚	ユスリカ科	内臓除去	181	11	170	－
F-5	太田川本流	37.6022°	140.9868°	R1.12.2	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	1	0.30	未成魚	不明消化物	内臓除去	36.5	2.5	34	－

- ※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- ※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- ※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
- ※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、 内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、 除去して測定した。
- ※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。
- ※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- ※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- ※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。